

Test Naviのご案内

環境試験技術の会員制ウェブサイト「Test Navi(テストナビ)」

2009年より信頼性試験情報の提供サイト「Test Navi(テストナビ)」を開設し、定期的に会員の方を対象に「Test Navi通信」としてメールマガジンを配信しております。(バックナンバーの閲覧可能)

技術レポート、試験技術の基礎知識から実務に役立つ情報、ツールの紹介、企業間を超えた試験方法の改善

改良を促進するためのコンテンツなどがご覧いただけます。また新たに、製品をご購入の方専用のサービスを開始いたしました。すでにTest Navi会員の方も、製品会員登録していただくことで新サービスをご利用いただけます。是非、会員登録をしていただき、ご活用をお願いいたします。

試験技術の基礎情報

調べる

- 信頼性試験ハンドブック
- 試験規格ガイド
- 試験方法
- FAQ

実務に役立つ試験情報

試験する

- 試験事例集
- 試験のコツ
- 試験周辺ツール紹介
- 共同開発事例紹介
(学会発表報告)

信頼性試験の技術トレンド情報

学ぶ

- 技術解説記事
- 技術レポート
- おすすめ技術書紹介
- セミナー情報

製品・サービスを使いこなす

活用する

- 動画による操作説明
- ソフトのアップデート
- 規格の検索／ダウンロード



概要

URL : <http://www.test-navi.com>

会員登録費用 : 無料

- 入門から専門レベルまで信頼性試験技術に関する情報を幅広く提供
各閲覧者のニーズにあわせて、「調べる」「試験する」「学ぶ」の3つのテーマ別に構成しており、基礎的内容から、実務に役立つ情報、技術トレンドなど幅広い情報提供を行っています。
- メールマガジン『Test Navi通信』で技術レポートを定期配信(年4回配信予定)

● 会員のみなさまざまの質問に答えるコミュニケーションサービス

「Test Navi」では、当社からの一方向の情報発信だけでなく、サイト会員のみなさまからの信頼性試験に関するお問合せに対して、積極的に回答してまいります。

また、ご要望に応じて「Test Navi」のコンテンツに情報を追加・反映し、さらなる充実に努めてまいります。

● 製品会員専用サイト

製品をご購入いただいたお客様専用のサービスを開始いたしました。

ソフトのアップデート、規格の検索・ダウンロードが行えます。皆様の日常業務に役立つ新機能の追加など、今度ご活用いただけるサービスを拡大してまいります。



試験規格ガイド

試験を行う上で、JIS規格(日本)を参考にされる方も多いのではないのでしょうか。ここでは、評価対象ごとに国内外の環境試験規格を紹介しています。それと共に、弊社対応製品も参考として記載しました。今後、掲載以外の規格についても一覧にしていきたいと考えておりますので、ご意見、ご要望などいただくと幸いです。また、規格内容については、規格からのお抜粋でありますので、試験を行う際には、目的/対象試験などを必ず規格本文にて確認いただきますようお願いいたします。

項目 Category

- 太陽電池モジュールの試験規格ガイド [目次を見る](#)
- プリント基板の試験規格ガイド [目次を見る](#)
- ウイスカの試験規格ガイド [目次を見る](#)
- はんだ接合の試験規格ガイド [目次を見る](#)
- 半導体デバイスの試験規格ガイド [目次を見る](#)

主な規格 Standard

主管団体	規格の種類	URL
IEC (英文)	IEC	http://www.iec.ch/
ISO (英文)	ISO	http://www.iso.org/iso/en/ISOOnline.frontpage
IPC(英文)	IPC	http://www.ipc.org/default.aspx
JEDEC (英文)	JEDEC	http://www.jedec.org/
Assist Quick Search (英文)	MIL	http://assist.daps.dla.mil/quicksearch/
日本規格協会	JIS,IEC,ISO	http://www.iso.or.jp/
日本工業標準調査会	JIS	http://www.jis.go.jp/
電子情報技術産業協会	JEITA	http://www.jeita.or.jp/
日本電子回路工業会	JPCA	http://www.jpca.net/standard/
自動車技術会	JASO	http://www.isas.or.jp/

Test Naviに関するご意見・お問合せはこちら ▶ [お問合せ](#)

評価パターン

Evaluation pattern

評価パターンを使って原因究明

基本機能の信頼性評価に的を絞った試験の場合、製品そのものを評価するのではなく、対象とする機能のみで構成されたテストサンプルを評価することが望まれます。機能を限定することで、高精度な計測で特性変化を調べることができ、設計パラメータの影響を詳細に調べることができます。そのため信頼性試験方法として環境試験中の連続測定が普及してきました。特に研究開発や設計評価の目的で行われています。ここでは実装信頼性を目的に規格などに紹介されている代表的な事例を挙げています。

評価パターン 一覧 List

- 絶縁性評価

表面絶縁抵抗

表面絶縁抵抗

CAF評価

試験周辺ツール

Examination tool

手間のかかる配線作業はもう不要！
試験コストの削減に貢献する「環境試験治具」

環境試験は環境試験器さえ揃えば、すぐにできるものではありません。試料を望ましい状態で固定したり、電気的なストレス印加や計測を行う場合には、様々な機器との接続を行うなど、付随作業が多々挙げられます。実際に治具を製作したけれど、その治具が充分なものでなく満足な試験結果を得られなく、費用や時間的損失を生んだことはありませんか？ また、そのようなノウハウがないために、手間のかかる作業をあえて行っていないでしょうか？ ポイントは信頼性、耐久性、コストです。試験環境をトータルでサポートする試験の周辺ツール(試験治具など)についてご紹介していきます。

チップ部品固定用治具 Tool List

チップコンデンサ用治具

チップコンデンサ用治具
コネクタクランプ式

エスペック株式会社 <http://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500